

「私の1日 in Cambridge」

Morning

毎朝5時に起きて、1日が始まります。起きたらまずベッドメイキングをし、部屋を整えます。少し勉強をした後、シャワーをあびます。日本とは違って、お風呂には入らず、シャワーのみです。朝はたいていシリアルです。週に1、2回ベーカリーでパンを買うこともあります。



5:00 起床

勉強

6:45 シャワー

7:00 朝食

8:00 学校へ出発

8:40 授業スタート

School

朝食を食べた後、8時前には荷物を整えて学校へ出発します。



途中までホストマザーに車で送ってもらい、その後は歩きます。最近は寒くなってきたせいか、霧が濃くなりました。学校のとなりの芝生が、とても幻想的に見えます。



学校

15:15 授業終わり

15:30 Shopping

17:30 家に帰る

18:30 お夕飯

20:00 宿題・復習

Bakery

週に1、2回ほど、学校に行く途中にベーカリーに行きます。ここで朝食やお昼を買います。安くおいしいので、とても気に入っています。何度も足を運んでいたら、店員さんとお友達になりました。前日の余ったパンを安くしてくれたり、チョコボールをおまけしてもらったり、アイスチョコレートのトッピングを増やしてもらったりと、本当によくしてくださいませ。



After School

学校が終わったら、たいてい歩いて家に帰ります。1時間20分と、とても長い道のりですが、いい運動になります。この日は水曜日だったので、放課後にスーパーへショッピングに行きました。家に帰った後は、夕飯までくつろぎます。ホストシスターと小物作りをしたり、フリー課題の英語の本を読んだりペットのネコたちと遊んだりします。最近はパズルにはまっています。



Tea

お夕飯はいつも午後6時と、とても早いです。ホストマザーがおいしいニュージーランドのごちそうをつくってくれます。この日のお夕飯はチーズソーセージでした。ニュージーランドでは、この写真のようにポテトが主食になることが多いです。ホストマザーが忙しいときは、フィッシュ&チップスを買に行ったり、マックに行ったりすることもあります。私はニュージーランドのごはんが大好きです!!



Homework&revision

お夕飯の後、午後8時ごろから宿題と復習をします。宿題はほとんどなく主に復習をします。もちろん授業はすべて英語なので、授業中だけではすべて理解できません。なので授業中にとったノートをすべて書き直して、理解するようにしています。また、英単語、英文暗記(orエッセイ)、英語の本は毎日かかさず取り組んでいます。



これで1日が終わります。決して毎日が楽なわけではないけれど、とても楽しく充実しています。私は今の生活が本当に好きです。日本にいたころは、いつも何かに追われた生活をしていました。とにかく忙しい、やりたいことも何もできない、そんな生活でした。しかし、ニュージーランドで生活をし、1日がとても充実し、毎日満足して過ごせるようになりました。毎晩心から安心して何も苦みせずに寝られるようになりました。自分の家は世界一好きな所だけれど、日本ではこんなに安心して寝られませんでした。正直、ずっとニュージーランドで生活したい、日本には帰りたくないと思っています。これはただの甘えで、つらい生活から逃げているだけなのかもしれません。ただ自分が弱いだけなのかもしれません。弱い自分に負けているだけなのかもしれません。でも、これが今の私の本当の気持ちです。

[Life in Cambridge High School]

PE

体育は基本的に外で行います。写真のような広大な芝生で、なんと裸足で運動します。裸足に慣れるのにとっても時間がかかりました。天気の良い日は主に外でラグビーや



サッカーをします。雨の日は左の写真のように、体育館の中でラグビーをしたり、バドミントンをしたり、ドッジボールをしたりします。



Time Table

8:40 Period 1 (PE)

9:40 Period 2 (ESOL)

10:40 Form Time
(ホームルーム
みたいなもの)

11:00 Interval
(ランチタイムです)

11:30 Period 3
(Japanese)

12:30 Period 4 (EAP)

13:30 Lunch
(2 回目の
ランチタイムです)

14:15 Period 5 (Math)

15:15 Finish!!!

ESOL/EAP

ESOL というのは English for Speaker of other language の略で、母国語が英語でない生徒のためのクラスです。右の写真がESOLでは基礎的な文法や日常生活で役に立つ表現、またニュージーランドの文化や歴史、生活習慣など様々な事を学びます。現在、Cambridge High School には



約 70 人の留学生がいて、(左の写真参考) 英語のレベルは人それぞれです。基礎的なところから始める人や、アメリカ出身のネイティブスピーカーなど本当にいろいろな人がいます。先生たちはその生徒に合った課題を出してくれます。

※EAPはESOLの1つレベルの上のクラスです。

JAPANESE

この写真はJAPANESEの教室です。その名の通り日本語のクラスです。私はこのクラスでは、ネイティブスピーカーになります。ニュージーランドではSushiやNinja、Mangaなどの日本文化がとても人気で、日本語を勉強している人が多いそうです。



Lunch

お昼を食べる時間は2回あります。1回目は11:00～のIntervalで、2 回目は13:30～のLunch Timeです。Intervalのほうがどちらというとお昼に近いので、主にIntervalの時に食べます。教室で座って食べるのではなく、みんな木の下や芝生、ベンチなど、好きな所で自由に食べます。

ピクニックみたいでとても気持ちいいです。学校にカフェテリアはありませんが、代わり

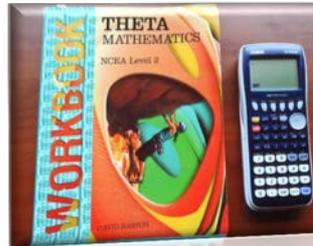


にcanteenという売店のような所があります。ここではハンバーガーやサンドイッチラップ、パン、のみもの、アイス、お菓子などが買えます。けっこうおいしいので、多くの人が利用しています。ちょっと高いです。

私の学校生活に対する気持ちは、「楽しい」の一言です。もちろん英語が分からなかったり、うまく話せなかったりと大変なこともあります。とにかく楽しくて充実しています。日本との違いは、学校に行って勉強する「意味」だと思います。小さいころから何度も聞かれたことがある、「どうして勉強するの?」という質問の答えが、日本とニュージーランドではちがいます。日本は一言でいうと、「自分の名前に価値をつけるため」だと思います。ニュージーランドではそんなつまらない理由ではありません。ニュージーランドでは「人生を豊かにするため」です。私はニュージーランドに来て初めて、自分のために勉強ができました。親に言われたからでも、親のためでもない、自分のための勉強をニュージーランドで見つけました。

Math

数学は日本ととても違います。一番の大きな違いは、計算機を使うということです。



計算力は重要ではなく、計算に持っていくまでの過程がより重要だからだそうです。

先生が手で書いて計算するのは”waste of time”と言っていました。今、私のクラスでは方程式を勉強しています。日本よりも進度が遅くまた複雑な問題はやらずに基礎的なものばかりで、とても楽です。

私の旅行記

Hobbiton

3月14日(土)に、School TripでHobbitonに行ってきました。HobbitonはRoad of the Ringの撮影が行われたところです。

写真のような小さなドアをたくさん見ました。自然に囲まれていて美しい素敵な所でした。



(左の写真は私です)

●その他の高校留学・体験談はこちら

<http://www.bunsai.net/ryuugaku-taikendan/>

●特定非営利活動法人 文際交流協会

ホームページ URL <http://www.bunsai.net/>